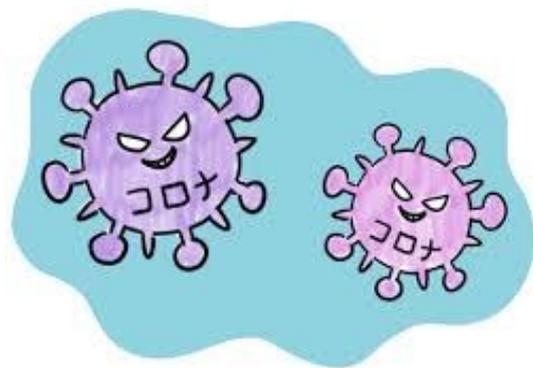


# 校長室だより

令和2年11月16日 No31  
大田区立入新井第五小学校  
校長 岡野 範嗣

## ●●●●新規感染 最多 1662 人 高齢者の割合、増加傾向●●●●

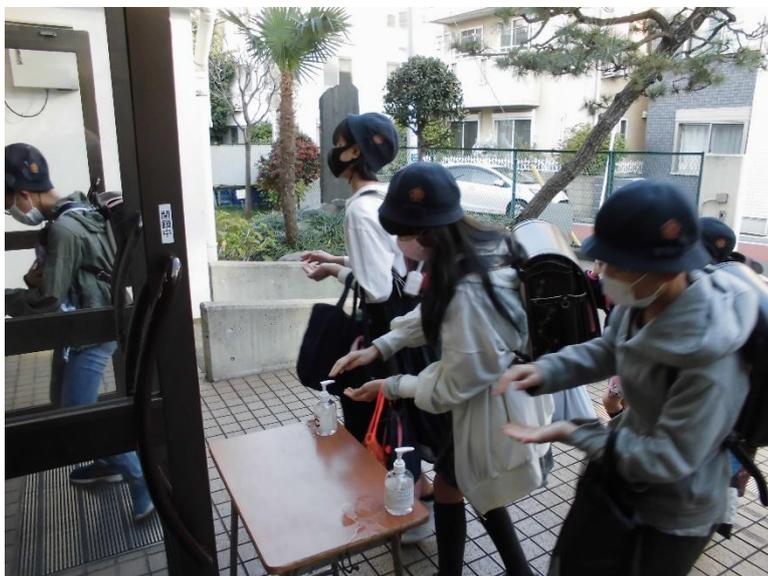
先週末、新聞の1面に大きな字で書かれていた見出しです。ニュースの報道等でも、新型コロナウイルス感染者が国内では過去最多と報じられました。併せて、重症化のリスクの高い高齢者の割合が増える兆しも出ているとのことです。「大きな流行が起きつつあることは間違いない。」という、経済再生担当大臣の言葉からも、強い危機感が感じられます。改めて、この先の感染予防の再強化は、学校の最大の課題です。



朝の検温は、校内に入ることができる正門に2名、東門に1名の管理職・専科教員が必ず立って、登校してくる全児童の検温を行っています。各ご家庭でも検温をしていただいているので、2度も検温するのか？というお考えもあるかと思いますが、これには、子どもたちへの「感染予防に対する意識づけ」という、大きな目的もあるのです。先生方が、様々な場面で、感染防止の意識づけを行うことにより、一人一人の子どもたちの、「コロナウイルスにかからないようにしよう。」という意識が高まるのです。

先週から、検温場所にアルコール消毒用ジェルを置き、手を綺麗にさせてから校内に入れるようにしています。

手荷物の多い子や、手袋をしている子が、面倒がらずに協力してくれるのは、入五小の子どもたちの感染予防に対する意識の高さと言えます。みな、快く協力してくれます。現在、アルコールの在庫量は十分に確保できており、春までもたせることができる在庫量です。どうぞご安心ください。アルコールの使用量は、手荒れの心配もあるので少量でよいことにしていますが、指先までしっかり消毒するよう声掛けをしています。





正門玄関付近に、新たにデジタル検温計とアルコール消毒散布機が一つになった、機器を2台用意しました。

左の高いほうが大人用、右の低いほうが子ども用です。

学校に来校されたときは、必ずどちらかで検温を行い、37.5℃以上あるときは、自主的に校舎内から退出いただけますようお願いいたします。失礼とは存じますが、児童への感染防止を一番の目的としておりますので、ご理解を頂けますようお願いいたします。

まず、センサーから5センチメートルのところ、髪や帽子を上げ、額を近づけてくださ



い。そうすると、センサーの下に体温が大きく表示されます。自分の平熱と違う場合などは、この操作を何度か繰り返してみてください。（※冬場は、額が外気で冷えていて、35℃代になることがよくあります。）



検温がすみましたら、検温計の下にある、アルコール消毒機の下に手をかざしてください。そうすると、消毒一回分のアルコールが手のひらに散布されます。

手をよくもんでいただくことで、乾きますのでぜひ、お使いください。また、教室に直接行くの



ではなく、主事室・事

務室・教員室で本校教職員に一声かけていただくと、忘れ物等であれば担任にお届けいたします。なるべく、大人の方の校内への侵入は最小限にしようと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。



学校にお越しになる際は、マスクを忘れないようにしてくださいね。